

お元気ですか



旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863
kasagi@potato.hokkai.net

皆さま、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

今年、黒岳には8月22日に初雪が降ったそうです。昨年より約1ヶ月も早く、今年は異常な天候不順が続きました。作物の収穫に向けてお天気の回復を祈るばかりです。

「かおる通信20号」をお届けします。

春夏秋冬をサイクルに年4回発行していますが、なかなかお手元にお届けできないことをお許しください。

私の任期も早いもので残すところ8ヶ月となりました。今日まで小さな声や、声なき声を市政につなげようと、自分なりに精一杯努力しているつもりです。明春は統一自治体選挙ですが、皆様に厳しい審判をいただき、2期目にチャレンジする決意です。

皆様のご指導を心からお願い申し上げます。



笠木かおる君を励ますつどい

9月25日に開催していただきます

笠木かおる連合後援会（荻野慶博会長）主催で下記により「笠木かおる君を励ますつどい」を開催していただくことになりました。

後援会の皆様には日頃、私の議員活動に対し絶大なご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

出費多端な折、何かとご負担をおかけすることになりますが、皆様お誘いあわせの上、是非ご出席いただければ幸いです。

よろしく願い申し上げます。



- ◆とき 9月25日（水）午後6時より
- ◆ところ 花月会館（3条7丁目）
- ◆会費 3,000円（当日会場受付でお支払いください）

第2回定例市議会は6月20日から7月4日までの15日間の会期で開かれました。

私は26日、本会議場で一般質問にたち市町村合併や行財政改革（旭川版リノベーション）の展開と財政見直しなどについて市長の見解をたどりました。



第2回定例市議会で一般質問にたつ

市町村合併 市民議論と自治体協議を

（笠木）市町村合併に関する市の認識と合併のメリットは何か。また合併パターンはどのようなものが考えられるか。

（答弁）それぞれの市町村が目指すまちづくりの方向を踏まえ、相互の合意形成を図ることが必要と認識する。合併した場合のメリットは10年間合併前の地方交付税が全額保障されることや合併特例債などの財政措置がある。合併パターンについては本市と東川町・東神楽町との合併などが考えられる。

（笠木）合併に関する説明責任をどう行なうか。周辺町村との協議のすすめ方は。これにあたる庁内組織はどうするのか。

（答弁）市町村合併は、まちづくりの選択肢のひとつであることから今後、庁内に研究組織を設置し、近隣自治体との情報交換や調査研究を行っていく。

菅原市長は7月11日の定例記者会見で市町村合併に対応するため「旭川市合併等調査研究会」を設置することを明らかにしました。今後、市町村合併の総合的な検討に入ることになります。

国は現在、平成17年3月までに合併を行なった場合、地方交付税を10年間据え置くなどの特例を設け、積極的に市町村合併を推進しています。一方、合併を行なわなかった場合は、交付税や国庫補助金の削減が予想されます。

私はこの際、将来の旭川のあり方や、夢や構想を積極的に市民議論するとともに周辺自治体と合併協議に入るべきと主張しています。

雄大な世界遺産、大雪山を含め、自然の恩恵を受けた日本一広い自治体づくりの夢があってもいいのではないのでしょうか。



特別養護老人ホーム 入所待機の解消ががんばります



共生園建設現場責任者との打ち合わせ

東旭川町共栄123番地に建設中の特別養護老人ホーム・身体障害者療養施設「共生園」が完成間近です。

建設現場に働く人達も毎日一生懸命で、9月上旬に竣工、11月1日オープンです。

入所受付も始まっていますが、すでに350名以上の方々が入所希望されています。入所待機者の解消が今後も課題となります。

共生園の運営理念は「共に生活する場所」づくりです。地域の皆様の手で新しい施設を育てあげていただきたいと思います。

福祉ボランティアも募集中です。お年寄りの話し相手や屋外散歩の付き添いなど、お手伝いいただける方がいらっしゃいましたら下記にご連絡くださいませ。

共生会開設準備室

住所 旭川市4条通2丁目 旭川トヨタ自動車棟4F
電話 0166-20-1133番

21世紀の森を調査しました



旭川市より説明をうける

このほど、市職員の案内で東旭川町瑞穂の21世紀の森を視察・調査しました。

21世紀の森は、道立と旭川市立のゾーンに分かれていますが、一体的に活用できる循環道路の整備が必要です。

また、同施設内の温泉が人気ですが、脱衣室や洗いの場の拡張なども課題となっています。

第2回パークゴルフ大会、ありがとうございました



8月29日、ぴっぷパークゴルフ場で「第2回笠木おる杯親睦パークゴルフ大会」を開催していただきました。

当日は天候にも恵まれ160名の皆様にプレーを楽しんでいただくことができ、大変嬉しく感謝しているところです。

また来年も是非開催させていただきたいと思っておりますので、その際はお元氣なお顔で再会できることを楽しみにしています。

男性の優勝者は高橋定さん、女性の優勝者は十亀智恵子さんでした。

共栄小学校の増築、着々とすすんでいます



森田武会長らと現場視察

共栄小学校の増築工事がすすんでいます。

このほど、森田武千代田地区市民委員会会長や萩原邦良校長らとともに工事の進捗状況を視察しました。

11月10日、増築校舎竣工の予定です。

地域の教育環境が良くなることはとても嬉しいことで、校舎増築期成会の皆さんとともに喜んでいきます。

「おびった」は障害者と健常者の交流の施設です

旭川市障害者福祉センター「おびった」が宮前通東に本年7月オープンしました。

「おびった」とは、アイヌ語で「みんな」の意味です。

障害者だけではなく、健常者も市民みんなが「おびった」を利用できます。プールや会議室、体育館も整備されています。

5月23日、オープンに先立ち「おびった」を訪問しました。

「おびった」は障害者施設ではなく、障害をお持ちの方と健常者の交流の施設です。



おびったホールで

上海の友人に再会することができました

北海道・上海友好協会設立総会



趙順章国際部長と

北海道・上海友好協会の設立総会が4月9日、札幌市内のホテルで開かれ出席しました。

私は平成8年に上海総工会の招待で上海に滞在、中国国民との交流を経験していますが、当日は同国債部長の趙順章さんも

来札、久しぶりに再会することができました。

今後、上海との文化・経済交流の一助になりたいと思っています。

強制連行の犠牲者のご冥福をお祈りしました

7月7日、中国人強制連行事件殉難烈士慰霊祭が東川町共同墓地で執り行われました。1944年、東川の遊水地建設現場に強制連行された中国人は338名。過酷な労働と劣悪な環境のなかで88名が殉難し、他の人々もほとんどが罹病しています。いま私たちが飲んでいる水も美田の用水も、こうした歴史と犠牲のうえにあることを忘れてはならないと思います。

当日は、山田孝夫町長や藪下清男土地改良区理事長などとともに犠牲者のご冥福をお祈りしました。

山田孝夫町長と冥福を祈る



旭川市長選挙の日程は11月3日告示、同10日投票と決まりました。

私たちの住む旭川は、美しい四季の移り変わりのなかで、食べ物もおいしく住環境や医療にも恵まれ、非常に住み心地の良いまちです。

この旭川の良さを再発見し、将来に安心感のもてる自立したまちづくりの方向を決めるのが、今回の市長選挙です。

投票日まで2ヶ月。まだ、候補者はそろっていませんが、私の後援会ともしっかりと相談し、積極的に市長選挙に関っていくつもりですので、よろしくお願い致します。

最近の陳情・市民相談内容

5月(抜粋)
NPO組織づくりの相談
豊岡4条7丁目の街灯設置について
ガソリンスタンド建設に関する環境の相談
第4小の交流事業に関するバスの貸しだしについて
市営住宅の申込み手続きについて
倉沼「みのりの広場」の草刈について
豊岡まつば公園の看板設置について

6月(抜粋)
特養施設の入所について
旭山公園内既存舞台の改修について
旭山公園桜木の植樹について
道営住宅申込み手続きについて
優良田園住宅制度の内容について
市街化区域の編入について

7月(抜粋)
東旭川北4丁目道路整備について
生活保護の受給について
訪問販売に対するクーリングオフについて
植樹(東旭川共栄地区)について
旭川鉄工組合からの要請

8月(抜粋)
ポン牛別川の埋設工事について
東旭川公民館日の出分館の改修整備について
東旭川南2-6下水道整備について

私も積極的に取り組んできた「市民参加条例」が第二回定例市議会にて採択されました。このなかでは「住民投票制度」も盛り込まれており、中核都市では全国初で画期的なことです。しかし、「内容不十分」と、政争の具にする動きもあります。「一歩前」にでたことを積極的に評価してほしいものと思います。

兵村記念館のラジコン 空を飛ぶ

旭川兵村記念館に展示されている「隼」などのラジコン4機を飛ばそうという企画が7月21日にあり、私もお手伝いをしました。

企画したのはラジコン機を寄贈した工藤五一氏。工藤氏は三菱重工の元エンジニアで神奈川県在住、東旭川上兵村出身の方です。



芦原理事長(左)・増田三菱重工会長(右)

会場となった東鷹栖ラジコン飛行場には三菱重工の増田信行会長ご夫妻もわざわざ東京から見学に訪れ、見事な飛びっぷりに盛んな拍手を贈っていました。

私は戦争を美化しませんが、東旭川ゆかりの加藤建夫隼戦闘隊長の生き様には大いに興味をいづいています。

9月中旬から第3回定例市議会がはじまります。8月はお盆参りなど、少し自分を充電する時間をいただきました。9月からまた気を引き締め、行財政改革や雇用問題、市町村合併など積極的な議会討論を行なう予定です。



日頃のご支援に心から感謝します。たゆまぬ努力、全力で働きます。